

創元社創業  
130周年記念出版

城郭を中心に発展してきた  
町の歴史・文化を探訪するシリーズ〈全10巻〉

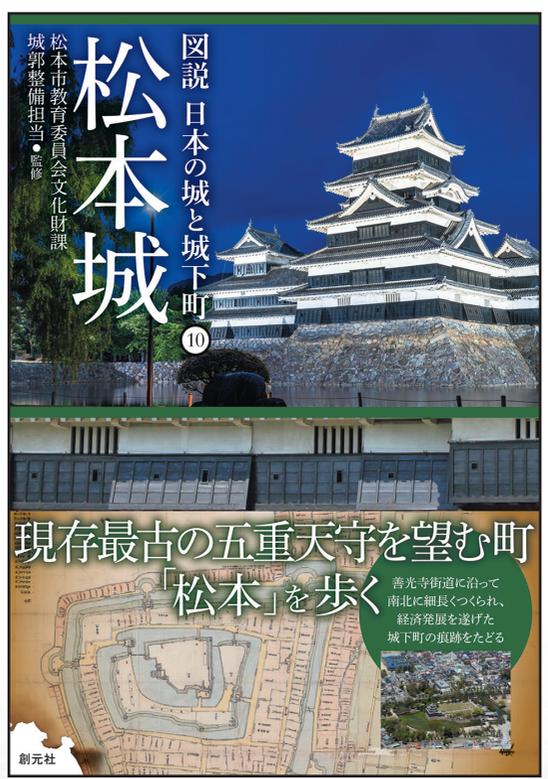


# 図説 日本の城と城下町 ⑩

# 松本城

現存最古の五重天守  
国宝松本城を望む町  
「松本」を歩く

ラジオDJとして活躍!  
地元出身のタレント  
**飯野美紗子**氏の  
巻頭インタビュー掲載!  
(FM長野「翔べ!FRI-TAG!!」  
「MAGIC HOUR」出演中)



松本市教育委員会  
文化財課城郭整備担当  
【監修】

**図説**  
松本城ものがたり

はじめは戦国の府中  
平地に築かれた支城

武田氏の拠点となつた支城  
山部には、河川に沿つてつづられた戦国城郭地帯がある。松本は、信濃国・現在の長野県の中北部にあたり、かつて「信濃の都」と呼ばれていた。かつては、この地帯をめぐって、武田氏の松本城と、山部城をめぐって、徳川氏の松本城と、という二つの城をめぐって争いがあつた。松本城は、武田氏の松本城を継承して、徳川氏に降参した。松本城は、武田氏の松本城を継承して、徳川氏に降参した。松本城は、武田氏の松本城を継承して、徳川氏に降参した。

飯野美紗子氏の巻頭インタビュー掲載!

17 図説 松本城ものがたり

創元社 定価1,650円(1,500円)⑩ A5/並製/160頁